

平成21年 春の叙勲

瑞宝双光章



いとう はやお
伊藤 速夫氏
(本須賀)

瑞宝双光章



いりくら ただし
入倉 正氏
(大木)

藍綬褒章



すずき よしのり
鈴木 良徳氏
(現 保護司 / 松尾町本柏)

藍綬褒章



やまぐち みさお
山口 節氏
(元 国勢調査員 / 松尾町蕪木)

昭和29年から平成6年までの長きにわたり小中学校の教員として奉職され、平成4年4月から平成6年3月に成東町立東中学校長を務められるなど、児童生徒の健全な育成に尽力されました。また、平成9年から平成14年まで成東町教育委員会教育長として地方教育行政の発展に寄与されるところにもこれまでの教育に対する功績が認められました。

昭和28年から平成4年までの長きにわたり、新潟県庁に奉職されました。在職中は、消防防災課長や議事事務局次長、副出納長などを歴任し、地域防災の充実や地域コミュニティ構築などに尽力され、その功績が認められ授与されました。なお、退任後の平成12年に、気候が良く暮らしやすいと奥様と共に本市へ居を構えました。

昭和60年から23年余の長きにわたり、保護司として貢献いただいています。ひたすら社会奉仕の精神に徹し、犯罪をおかした者や非行のある少年の改善更生と地域社会の環境浄化に大いに尽力され、その功績が認められ叙勲が授与されました。

昭和30年から50有余年の長きにわたり、国勢調査11回、農林業センサス11回、千葉県農業基本調査37回など、各種統計調査に従事し、統計調査事業の推進に大きく貢献されました。その功績が認められ叙勲が授与されました。

平成20年度「硬筆・毛筆書写検定試験」で優秀賞を受賞



(財)日本書写技能検定協会主催(文部科学省・全国各都道府県教育委員会後援)による平成20年度硬筆・毛筆書写検定試験(第2回)が平成20年11月9日、1,574の試験会場で一斉に実施されました。試験科目は実技と理論があり、その結果、松尾中1年(当時大平小学校6年)の小川奈津美さんが毛筆書写検定試験で五級に合格し、合格者1,004人の中から平成20年度成績優秀者として優秀賞を受賞しました。

セーフティハンド(交通安全手形)の寄贈

左から県トラック協会 山武支部副支部長伊藤氏、金田教習長、県トラック協会山武支部事務局長其田氏



4月6日、交通安全用具として「セーフティハンド」が寄贈されました。これは、社団法人千葉県トラック協会から、子どもたちの無事故を願って毎年市内小学校の新1年生全員に贈られています。黄色の手形には「とまって」の文字が大きく書かれており、子どもたちのランドセルにつけて交通安全を呼びかけます。

伝統のイチゴ摘み取りで今年も寄付活動を!

左から社会福祉協議会 行木事務局長 成東中学校の増田先生、小川校長、岩崎さん



成東中学校の「イチゴ摘み取り」は生徒会が行う伝統行事で、今年で23年目を迎えます。4月23日は、生徒会長の岩崎さんが、社会福祉協議会に寄付を届けました。

この行事は成東観光苺組合の協力を得て、生徒の手で直接摘み取った旬のイチゴを販売し、その収益の一部5万円が寄付されたものです。